



OLIVE ニュース 2020年9月号

月刊紙

10月の予定 5日 工賃支給 12日 避難訓練

私達のミッション

法人事務局 加藤 友設

▼最近、阿列布の利用者さんはじめご家族の方々も高齢化してきており、利用者さんを見るのが困難なケースが多く見られます。家族の中でもご両親のどちらかが他界しているケースも少なくありません。「親亡き後」は愛篤福祉会の第一の目標でもあり、法人もそのことの重大さを認識し最優先課題として取り組むことになっております。今月、私は北海道でこの事業に取り組むために参ります。何が何でも仕上げなければならぬその思いでいっぱいです。

法人事務局 草野 晋

▼地震、水害、新型コロナウイルスと私たちはさまざまな試練に直面しています。

また、人生に於いて「老い」も避けては通れない問題です。それらのリスクに対し回避するための対応をしなければなりません。「その時が来たら」では遅いのです。これが災害を経験した私たちが共通に得た教訓ではないでしょうか。

今後、想定される。障がい者の家族にとつて、終の棲家について考えることはますますぐにしなければならぬことであると思えます。二〇二〇〜三年の間に事業展開ができるよう頑張ります。

感染拡大防止にご協力ください

大変ご迷惑をお掛け致しますが、当施設には基礎疾患をお持ちの利用者様が多く、少くもこれくらいが命にかかわる場合もある旨を何卒ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。また、必要に応じて事業所からお休みをお願いする場合がありますのでご容赦ください。

- ① 利用当日の朝、体温を測り健康状態を確認してください。(体温が37.5℃以上の場合はご利用を控えて頂きます)。
- ②施設内でのマスクの着用及び手指消毒の徹底をお願いします。(施設内でのマスク着用が出来ない場合、登所自粛をお願いする場合があります)。
- ③保護者送迎の場合、保護者の皆様には車の中での待機をお願いします。(介助が必要な場合は施設職員が対応します)
- ④利用者さんをご帰宅した際は、感染予防の為、手洗いうがいの実施の声かけをお願いします
- ⑤不要不急の外出は、なるべく自粛頂きますようお願い申し上げます。(県外への外出をされた場合は、2週間の通所自粛(県外からのお客様等の場合も同じ)
- ⑥体温が37.5度以上あり、風邪のような気になる症状がみられた場合はかかりつけの病院に電話でお問い合わせください。また、当施設のサービス管理責任者までご連絡ください。

行事に関して

毎年利用者の皆様が楽しみにしている行事についてですが、現在のコロナ禍の中、今までと同じように実施する事は今年度は感染拡大のリスクもあり難しくなっており、例年行っていたマクロー祭りや、冬のクリスマス会は中止と致します。次年度以降については状況をみて、またお知らせをいたします

編集後記

未だアナログ寄りな人間の為、こつこつとした記事の作成は本当に苦手です。ただ、就職した頃はパソコンに触れる事も稀でしたが、今は最低限の文章は打てるようになっていきます。必要な事を求めて取り組めば、少しは身につく事を実感する今日この頃です。出来ないではなくやってみる、の心で今後も頑張ります。

(坂井)

<寄付、物品寄贈の皆様> フラワー花門 様、渡辺豆腐店 様、猪狩イエ子 様、長谷川雅子 様、渡辺和子 様、曳地令子 様、渡辺忠行 様 (順不同) ありがとうございました。

法人の決算書は、ホームページに公開しております。

